#### 1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

「みそあじ」を使ったいじめ未然防止

#### 2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

北中学校では、いじめ撲滅宣言 及び行動目標を受け、平成19年 度に全校生徒の願いを生徒会本部 が中心となってまとめた「北中 はぁとふる宣言」を採択しまし た。今年度も、「北中 はぁとふ る宣言」を基本に「笑顔、やる 気、希望いっぱいの学校づくり」 に努めてきました。

- 一、私たちは、仲間はずれを絶対に作りません。
- 一、私たちは、自分がされて嫌なことは絶対にしません。
- 一、私たちは、相手の立場に立って考えます。
- 一、私たちは、人のよいところを見つける努力をします。
- 一、私たちは、誰に対しても明るく元気のよいあいさつをします。
- 一、私たちは、特定の人だけでなくみんなと会話します。
- 一、私たちは、いじめにあったり、見たりしたら相談します。

#### 【北中 はぁとふる宣言】

生徒一人ひとりに学校に居場所があることを感じながら毎日笑顔で登校し、その時々の目標 達成に意欲的に取り組むことで、自らの進路の実現に向けて希望をもって生活ができる学校づ くりに努めています。

# 3 共通の取組①「スマイルハイタッチあいさつ運動」②「HAPPYはぁとふるツリー運動」③ 「藤岡市ネットいじめ防止行動目標アクション3+」

学校生活の基盤は学級です。私たちは、温かく、自分の居場所のある居心地の良い学級づくりを目指しています。今年度も、学級活動の時間や人権集中学習を通して、自分たちの使っている言葉や行動について見直したり、クラスとしての課題について話し合ったりしました。今年度は「クラスのはぁとふる宣言」を作り、自分たちのクラスに必要な活動を行いました。

## ①「スマイルハイタッチあいさつ運動」

「スマイルハイタッチあいさつ運動」では、生徒会と生活委員会から呼びかけを行いました。感染症等の流行を防ぐために、うちわでハイタッチを行いました。朝から元気いっぱいにあいさつをすることで、学校を明るくし、いじめ未然防止を促進しました。また、1月30日に「北中校区いじめ問題解決に向けた子ども会議」を開催し、そこで、北中校区で今、取り組んでいる「みそあじ運動」の「あ」……「あいさつ」に力を入れていくことで、いじめの未然防止につなげていこうと話し合いました。具体的には、「相手の気持ちを考えるあいさつ運動」を行うこととしました。このことについて、北中では2月27日の生徒総会で生徒会より全校生徒へ提案し、「相手の気持ちを考えられるあいさつとはどんなものか」を生徒同士で話し合う時間をとり、「笑顔で」「目を見て」「優しい声で」あいさつをすることが決まりました。そして、生徒総会翌日から生徒会、生活委員会が中心となり、「笑顔で 目を見て 優しい声で」朝のあいさつ運動を行いました。

#### ②後期人権集中学習「HAPPYはぁとふるツリー運動」

後期人権集中学習では、生徒会が「はぁとふるツリー運動」の準備を呼びかけました。温かい言葉、特に「ありがとう」や「すごいね」を友達に伝えることで、学級に温かな雰囲気を作りました。普段言えない言葉も書くことで伝えられ、感謝の言葉で溢れる素晴らしいツリーとなりました。



#### ③藤岡市ネットいじめ防止行動目標アクション3プラス

7月19日にNTT東日本の職員の方を講師としてお招きし、情報モラル講習会を行いました。講習会の前半で生徒会からアクション3プラスの中のアクション2「送信する前に確認しよう。相手の目を見て言える内容か考えよう。相手が傷つかずかん違いしない内容か考えよう。自分の言ったことに責任を持とう。」に関わる寸劇を行い、SNSトラブルの未然防止を訴えました。また、N



TT東日本の講師の方々よりSNSトラブルの影響で人生や生活が変わってしまった事例等を紹介いただき、SNSの正しい使い方について学ぶことができました。

#### 4 私たちの取組

生徒会本部では、「自進(自立×進歩)」をテーマに以下の3つを柱として活動しています。

- (1) 「みそあじ」がしっかりできる学校
- (2) 行事に向かってみんなで頑張れる学校
- (3) 全校生徒が主体的に活動できる学校

いじめのない環境とは、充実した学校生活を送ることができる環境だと考え、けじめのある 生活をしっかりと送ることでいじめのない土壌を作ろうと、生徒会本部で全校生徒に呼びかけ ました。

#### (1) 「みそあじ」がしっかりできる学校

毎日の生活の土台になるものが基本的生活習慣であると考え、その定着に努めました。単に自分自身のこととしてではなく、自分が集団を構成するメンバーの一人であることを意識し、お互いに気持ちよく生活するためのルール、マナーを身に付けることを目指しました。

そして、けじめのある生活をしっかり送ることで、いじめのない環境を作ります。また、「みそあじ」は学校生活で守るべきこと、意識していきたいことのキャッチフレーズとして、 校内に掲示しました。

#### (2) 行事に向かってみんなで頑張れるクラス

北中学校には、クラスで1つの目標に向かい協力して取り組める学校行事があります。球技大会と北斗祭です。これらの行事の前には、各クラスがそれぞれ練習を工夫し、クラスとしての団結力・絆を深めました。学校行事を通して友達の良さやクラスのあたたかさを感じることにより、いじめが起きない環境を作ります。球技大会でミスをしても相手を責めずに得点を決めたら全員で喜びました。チームの仲間で円陣を組んだりハイタッチしたりしながら、クラス全員で喜び、大いにクラスの絆を深めることができました。北斗祭では、各クラスが一丸となり合唱コンクールの金賞を目指しました。クラスで協力し、素晴らしい合唱を作り上げました。また、生徒会本部役員と実行委員が、オープニングからエンディングまで企画し、会場が一体となり感動の渦を巻き起こす生徒主体の行事となりました。

#### (3) 全校生徒が主体的に活動できる学校

生徒会本部が中心となり、専門委員会や部活動等において、生徒主体の活動が行われることを目指しました。話し合いを大切にし、自治的な集団づくりに努めました。普段の生活が生徒主体であれば、生徒は意欲的に学校生活を送ることができます。生徒同士で注意し励まし合える自治的集団の構築こそ、いじめ撲滅に向けての一番の対策だと考え活動してきました。

生徒会本部では、意見箱を設置し、生徒から広く要望を聞き入れ、ここに書かれている意見について、生徒会本部や専門委員会、各学級で相談して実行し、生徒の意見を確実に反映させました。また、生徒会本部が委員会活動の先頭に立ちコラボレーションしながら、より良い北中を作りました。

#### (4) 北中学校1年間の取組

#### ①いじめ防止フォーラム

9月20日いじめの問題を子どもたち自身が自分の問題として考え、「いじめをしない、させない、許さない」という意識を高めていくことを目的として藤岡市の小・中学生の代表が話し合いをしました。本校からは生徒会が参加し、積極的に話し合いを進めました。



#### ②北連携型小中一貫校 いじめ問題解決に向けた教育懇談会

10月31日に北連携型小中一貫校のいじめ問題解決に向けた教育懇談会が行われました。各種団体や地域の方々、一貫校の職員やPTA本部役員など多くの方が集まり熟議を行いました。



#### ③人権学活「みそあじ」でいじめ予防

人権集中学習期間に、各クラスで人権に関わる学級活動が行われました。

今回の内容は、「みそあじ」でいじめをなくそうプロジェクト。これまで本校で取り組んできている「みそあじ」運動のよさを改めて確認し、その上で、いじめ予防に繋がる取組であることを考えました。各学年、各クラスとも真剣に考えていました。



#### ④いじめを防ぐ「みそあじ」運動を地域に広めるには(ぽらりす・児童会・生徒会の熟議)

12月15日午後2時から神流小学校に於いて、第5回ぽ☆ら☆り☆す(北連携型小中一貫校学校運営協議会)が開催されました。地域からの願いや思いをうけて、今後の生徒会・児童会の活動方針に反映させることをねらいとして、学校運営協議会の委員さんと第二小、神流小の児童と本校の生徒とが一カ所に集まって、話し合いました。熟議では、自己紹介の後、まず、ぽらりす委員さんから、「キャリアアップ・パワープラン」の意義や求める子ども像の話がありました。その後、過日のいじめ問題解決に向けた教育懇談会を受けて、「みそあじ運動」の意義についてあらためて考え、学校及び地域に広げ、浸透させるにはどうしたらよいか、真剣に考え、その方法まで、具体的に考えました。中学生は司会を担当し、小学生の意見を促し、委員さんのアドバイスをいただきながら上手に進めて、意見をまとめていました。委員の皆様からは児童、生徒代表として話し合う姿に「堂々とした態度やコミュニケーション力が素晴らしい。皆さんの将来が楽しみです。」というお褒めの言葉をいただきました。







### ⑤いじめ問題解決に向けた子ども会議

1月30日の午後、小中各学校の児童会、生徒会の本部役員が一貫校中学校に集まり、オンラインで藤岡市いじめ問題解決に向けた子ども会議が行われました。

本校区では、今まで取り組んできたいじめをなくすための活動である「Happyはぁとふるツリー(心に咲く花)」や「名刺交換」などの活動を、今まで以上に活性化させるように、キーワードとして「直接、相手に伝える」「伝えられる環境」「相手のよいところが言える」「明るく活発な」などをあげていました。今後、このキーワードを踏まえて、3校で具体的に実施方法を工夫していくことになりました。いじめ問題解決に向けた子ども会議は、最後に、それぞれの校区で話し合ったことを発表し合い終了しました。それぞれの学校で、この会議の協議内容を全校児童生徒に伝えて、いじめのない、明るい楽しい学校を目指していきます。

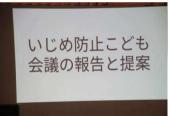






#### ⑥後期生徒総会

2月27日にいじめ問題解決に向けた子ども会議の決定事項について、全校生徒に伝達しました。「みそあじ」の「あ」挨拶にフォーカスして、「相手の気持ちを考えるあいさつ運動」の提案がありました。相手の気持ちを考えるあいさつとは?相手の気持ちを考えないあいさつとは?30秒ずつ考える時間が与えられ、近くの人と意見交換をし、発表しました。







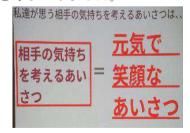
#### ⑦相手のことを思いやるあいさつ運動

3月には朝7時40分から8時まで、生徒総会で、生徒会本部より提案があったとおり、いじめ防止活動のである「相手のことを思いやるあいさつ運動」を実施しました。

生徒会本部役員と生活委員、放送委員会などがコラボして、笑顔や声のトーン、ハイタッチなどを工夫しながら、相手に対して優しい気持ちで、あいさつを呼びかけました。







#### 5 取組のまとめ

#### (1) 取組の効果

10月31日(火)に保護者、地域の方が参加して行われた「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」に生徒会が参加し、参加者への問題提起につながる「学校で起こりやすいいじめ」についての寸劇を披露しました。それを受け、参加者たちは「みそあじ運動を行うことはなぜいじめの未然防止につながるのか」について話し合いを行いました。北中では、生徒同士でも同じテーマで話し合いを行い、そこでは「みそあじを守ることで学校が良い雰囲気になり団結力が高まり、仲間を尊重することができる」「人間性が育ち、相手を思いやれるようになる」などの意見が出されました。

生徒会では生徒同士で話し合った意見を、12月15日(金)に行われた学校運営協議会の中で発表し、その後の児童会生徒会、委員さんとで行った熟議では「みそあじ運動を地域に広げるためにはどうしたらよいか」について「みそあじ啓発ポスターを作成し地域の掲示板に貼る」等の意見が出されました。

#### (2) 今後の課題

学校生活の基盤である基本的生活習慣がしっかりとできる学校ならば、いじめは起きないと考えており、「みそあじ」運動に力を入れてきました。また、新生徒会は「志向」を掲げ、さらに生徒自身が主体的に学校生活を送る必要があると考えています。生徒一人ひとりが問題意識をもって主体的に取り組めるような学校生活にしていきたいと考えています。

学校行事については、練習から良い雰囲気を作れていると思われます。しかし、運動や歌が苦手で、人間関係がうまく築けない生徒もいるので、教師からの呼びかけにプラスして、ピアサポートのように気付いた生徒が声をかけ、より良い関係を築いていけるように力をつけていきたいです。

# いじめ問題解決に向けた年間の取組

# 藤岡市立 北中学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動 ・年度初めによる生徒や家庭への生活のきまりの確認
5月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動 ・前期人権集中学習いじめに関する道徳の実施	・小中、地域でのあいさつ運動
6月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・Q-Uテストの実施(1回目) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動
7月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動
8月	・必要に応じて、個人面談	・校区いじめサミット開催 ・長期休業に向けて生活の決まりの指導の徹底
9月	・藤岡多野いじめ防止フォーラムへの参加 ・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動
10月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動 ・いじめ問題解決に向けた教育懇談会
11月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・Q-Uテストの実施(2回目) ・三者面談の実施 ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動
12月	<ul> <li>・HAPPYはあとふるツリー(後期人権集中学習)</li> <li>・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>・スマイルエアタッチあいさつ運動</li> <li>・人権講演会</li> </ul>	・小中、地域でのあいさつ運動 ・長期休業に向けて生活の決まりの指導の徹底
1月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動 ・いじめ問題解決に向けた子ども会議開催	・小中、地域でのあいさつ運動 ・始業式にてSOSの出し方についての話
2月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動
3月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・スマイルエアタッチあいさつ運動	・小中、地域でのあいさつ運動